

日本原子力学会 標準委員会 システム安全専門部会 水化学管理分科会
第 34 回 BWR 水化学管理指針作業会 議事要旨

日 時：2015 年 8 月 4 日（火）13:30～16:30

場 所：電中研大手町本部第 3 会議室

出席者：（敬称略）

委員）平野、北島、中山、河合、植村、中野、小野寺、河村、浦田 以上 9 名
オブザーバー）久宗（原電）、葛巻（東北）、太田（日立 GE）

配布資料

P11BWG-34-1：第 33 回 BWR 水化学管理指針作業会議事要旨(案)

P11BWG-34-2-1：「沸騰水型原子炉の水化学管理指針:201*」の決議投票の結果について

P11BWG-34-2-2：「沸騰水型原子炉の水化学管理指針」システム安全専門部会決議投票に
おける意見対応について

P11BWG-34-3-1：沸騰水型原子炉系統水等の化学分析方法 放射性よう素:201*

P11BWG-34-3-2-1：BWR 分析標準 金属分析方法（本文）案

P11BWG-34-3-2-2：BWR 分析標準 金属分析方法（解説）案

P11BWG-34-3-3：コバルト 60 イオン分析標準法（案）

P11BWG-34-3-4：BWR 分析標準策定スケジュール案

1) メンバー確認

委員 9 名が出席しており、決議に必要な定足数を満たしていることが確認された。また東北電力の委員が高橋委員から葛巻委員に変更になることが紹介された。

2) 議事要旨の確認

北島幹事から、第 33 回 BWR 水化学管理指針作業会議事要旨（案）の説明があり、了承された。

3) P11BWG-34-2-1：「沸騰水型原子炉の水化学管理指針:201*」の決議投票の結果について及び P11BWG-34-2-2：「沸騰水型原子炉の水化学管理指針」システム安全専門部会決議投票における意見対応についての報告

北島幹事より上述資料の説明があり、同指針は可決されたことが報告された。また投票時の意見に対する対応について紹介があり、了解された。なお対応案協議となっているコメント 20 に対しては、記載内容を見直す方針とし、設定値の根拠については河合委員より燃料メーカーに確認することとした。

- 4) P11BWG-34-3-1 : 沸騰水型原子炉系統水等の化学分析方法 放射性よう素:201*の説明
中野委員より上述資料の説明があった。資料のタイトルについては、沸騰水型原子炉の水化学分析方法で統一することとした。また単位については指針と同様に Bq/g で統一することを確認した。

- 5) P11BWG-34-3-2-1 : BWR 分析標準 金属分析方法 (本文) 案及び P11BWG-34-3-2-2 : BWR 分析標準 金属分析方法 (解説) 案の確認
植村委員より上述資料の説明があった。フラッシング手順を記載すること、データの質の管理については記載を見直すこと、検量線については記載しないことを確認した。

- 6) P11BWG-34-3-3 : コバルト 60 イオン分析標準法 (案) の確認
河合委員より上述資料の説明があった。各社の分析方法に違いがあるため、各社の方法を整理して記載することを確認した。

- 7) P11BWG-34-3-4 : BWR 分析標準策定スケジュール案の確認
北島幹事より、前回提案のあったスケジュール案が提示され、了承された。
2015 年 12 月～ 分科会審議
2016 年 6 月 システム安全専門部会中間報告
2017 年 6 月 標準制定

- 8) 次回水化学管理指針作業会は 10 月 1 日 (木) 13:30 より電中研大手町本部第 3 会議室にて開催する。

以上